

地域ワークショップ運営ガイド (時層写真ワークショップ)

キーワード

住民主体

多世代交流

地域アーカイブ

シビックプライド醸成



目次

-  はじめに
-  ワークショップの目的・ねらい
-  スケジュールの確認
-  準備のポイント
-  タイムテーブル例



はじめに

- これまで地域社会は、先人たちが築き上げてきた「つながり」や「共助」を前提に成り立ってきた。しかし、社会構造の変化や価値観の多様化により、その前提は成り立たなくなりつつある。
- その一方で、それぞれの地域には、誇るべき地域の宝や資源、何より地域を支える人たちがいる。
- 今の時代に合った「つながり」や「共助」の形をそこに住む人たち自身の手で、独自の物語として紡ぐことができるのではないかな？そして、デジタル技術はその後押しができるのではないかな？こうした仮説を検証するため、時層写真ワークショップを実施した。
- 本書は、ワークショップ実施に至るまでの一連の過程を示すことで、類似する地域事業の企画・運営を支援するために作成するもの。

ワークショップの目的・ねらい

- ・開催にあたっては、何のためにやるのか、どんな価値を生み出したいのかを定めることが大切です。
- ・本ワークショップ（R5.2.19、宮城地区）の主な目的や狙いは以下のとおりです。

住民主体

地域づくりの主役である住民自身が、
ワークショップを企画・運営します。
一連の過程を試行することで、
知識や知恵の獲得を狙います。

地域アーカイブ

地域資産（昔の写真と今の写真）を
可視化し、保存します。
地域の魅力を発信したり、歴史や文化を
次の世代に継承することを狙います。

多世代交流

ワークショップを通じて、子どもから大人
まで、世代を超えた交流を促します。
共同作業という自然な交わりによって、
顔の見える関係性作りを狙います。

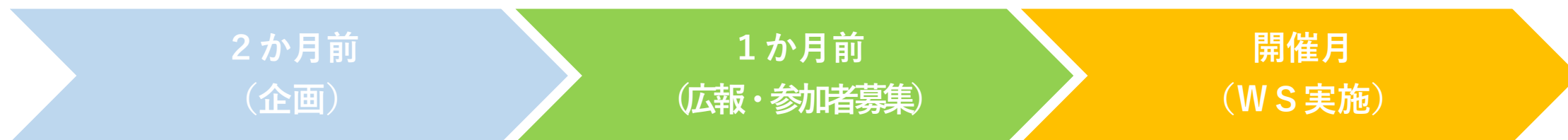
シビックプライド醸成

学ぶことを通じて、まちに対する愛着
（シビックプライド）を醸成します。
地域づくりに関わる人とのつながりや
育成を狙います。



全体スケジュールの確認

- ・ 企画から当日の開催までの標準準備期間は3か月です。
- ・ ただし、目的達成の度合いやワークショップの規模によって期間は前後します。



- | | | |
|------------|------------|-------------|
| ・ 企画の検討、調整 | ・ 広報、参加者募集 | ・ 保険加入 |
| ・ 連携先との調整 | ・ 写真の収集、印刷 | ・ 参加者決定、班分け |
| ・ ICT環境の確認 | ・ コース設定 | ・ 当日 |
| | ・ プレ実施 | ・ 振り返り |



準備のポイント（2 か月前：企画）

2 か月前
(企画)

・ 企画の検討、調整

✓ 経験者との連携検討

ワークショップの開催やオープンストリートマップを編集したことのある経験者と協力が得られると困った時でも議論を前に進めることができます。総合的な移動時間や配車等を踏まえて、会場やコースを選定する際にも、経験者のサポートが役立ちます。

・ 連携先との調整

✓ 様々な主体との連携検討

地域内で活用している他の主体と連携ができると、アイデアの幅を広げることができたり、参加者募集でも力を発揮します。

・ ICT環境の確認

✓ ICT機器の準備と機能確認

ワークショップの開催前後で必要となるICT機器を準備し、それぞれの機能を確認します。

(例) ☐パソコン ☐通信環境 ☐地図編集ツール及びアカウント
☐申込フォーム作成 ☐地図ツール作成 ☐データの受け渡し方法 等

準備のポイント（1 か月前：広報、参加者募集）

1 か月前
(広報・参加者募集)

・ 広報、参加者募集

✓ ワークショップ前にも地域を巻き込む

広報や参加者募集時には、地域の方をお願いしたいことも合わせて依頼するとより地域と連携することができます。（例：写真の収集）

・ 写真の収集、印刷

✓ 写真はスマホで撮影する

収集した写真が実物である場合には、スマホで撮影しデータ化します。
また、提供時に、著作権（肖像権）について必ず確認します。

・ コース設定

✓ 地域の地理がわかる人の助言を

まち歩きのコースを設定する際は、地理に詳しい人の知恵を借りましょう。
より楽しむためのアイデアや考慮すべきことの知恵を得ることができます。

・ プレ実施

✓ 事前に一度やってみることで気づきを得る

ワークショップ当日の一連の流れを事前にやってみることをお勧めします。
参加者の立場で感じる疑義や所要時間を見積もることができます。

【参考】 チラシ



※この写真はイメージです

昔の写真を「今」の風景に重ね、宮城地区の記憶を残す

第1回 時層写真 まちあるきワークショップ

鼻毛石地区の昔の写真を集め、その写真をヒントに、そこに映る風景が現在のどこにあたるのか、を探しながら**まちあるき**をします。

見つけた現在の場所と昔の写真を重ね合わせた写真「時層写真」を撮影し、参加者の皆さんでWeb地図にデータを載せます。

- ◎日時 令和5年2月19日(日) 13:00-15:30
- ◎集合場所 宮城公民館
- ◎参加費 無料
- ◎持ち物 飲み物、スマートフォンまたはタブレット(iPadなど)
- ◎参加者定員 20名程度(小学生以下の方は保護者同伴)
- ◎お申込みはQRコードから



鼻毛石地区の昔の写真も募集中！(裏面参照)

ワークショップのイメージ



鼻毛石地区の昔の写真を集めています

- ・写真を提供頂ける方は、宮城公民館までお持ちください
※著作権を自由に利用させていただける写真に限ります



主催：みやぎ地域づくり協議会、前橋市(宮城公民館・情報政策課)
協力：宮城郷土史会

その他お問い合わせ先：前橋市情報政策課(担当：神保)

電話：027-898-5883

メール：joukan@city.maebashi.gunma.jp

【参考】 申込フォーム



無題のフォーム - Google フォーム

5WUbLk43PmwwQ4syqnqM/edit

質問 回答 設定

時層写真まちあるきワークショップ申込

参加申し込みフォームです。下記情報を入力の上、ご応募ください。
主催：みやぎ地域づくり協議会広報委員会、前橋市（宮城公民館、情報政策課）

イベント概要

日時：令和5年2月19日（日）13:00-15:30
集合場所：宮城公民館
参加費：無料
持ち物：飲み物、歩きやすい靴、スマートフォンまたはタブレット（ipadなど）
参加者定員：20名程度（小学生以下の方は保護者同伴）

【注意事項】※必ず、以下の注意事項を添えようでお申し込みください

- コロナ感染対策について
 - ・イベント参加中はマスクの着用をお願いします。
 - ・受付時に検温、手の消毒を実施します。発熱、せき、他感冒等、体調に不調があったり、前段と異なる場合は、無理せずにご欠席ください。
- 主催者による撮影について
 - ・ワークショップにおいて、主催者が撮影した参加者の肖像を含む写真、動画、音声を主催者の広報活動に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

参加者氏名 *

記述式テキスト（短文回答）

年齢 *

記述式テキスト（短文回答）

当日の連絡先（電話番号） *

記述式テキスト（短文回答）

メールアドレス

記述式テキスト（短文回答）

- ✓ いつでも回答を確認できる
（スマホからも）
- ✓ 回答結果は自動で集約
- ✓ 途中で内容を変更することも可能
（例）回答期限の延長

【参考】コース設定

- ✓ さーちずまえばしから地図をコピー
- ✓ 地図上に、ポイント（場所）を追加

<https://searchizu-maebashi.geocloud.jp/webgis/?p=1>





準備のポイント（開催月：WS実施）

開催月
(WS 実施)

- ・ 保険加入

- ✓ 万が一に備えて

小さなお子さんやお年寄りも参加する際には、レクリエーションの傷害保険に加入しておくとう安全です。

- ・ 参加者決定、班分け

- ✓ 世代を超えた交流を

参加者の年代、所属などのバランスを考慮しつつ、ワークショップの目的に沿ったグループに分けることをお勧めします。

- ・ 当日

- ✓ 参加者の視点に立ったサポートを

当日は、まち歩きのコースを記した地図や、撮影した写真のアップロード先URLをQRコード化したものを印刷して配ると円滑に進行ができます。

- ・ 振り返り

- ✓ 次の行動に向けて

目的は達成できたか、次に取り組むべき行動は何かなど関係者間で認識を共有します



タイムテーブル例

- ・ 午後から開始する場合の一例を記載します。

時間	内容
12:00-	会場準備、受付開始
13:00-	開会、主催者挨拶
13:05-	インプットトーク (趣旨説明、地域の紹介等)
13:40-	まち歩きの説明 ・ 撮影方法の解説 ・ グループ及びコース発表、写真配付 ・ 参加者自己紹介
14:00-	まち歩きの開始
15:00-	全チームの戻りを確認 作業開始 ●-----
15:30	成果発表、クロージング

1. Googleドライブの所定フォルダに各チームの写真を格納してもらう
2. Google earthに撮影した写真データを掲載する
3. 画面表示のレイアウトやデザイン等を調整する

【WSイメージ】



【参考】



前橋市宮城地区時層写真イベント2023!

事前準備

※小中学生でGIGAスクールiPadを使う場合は当日準備します!

その1.Google Driveをインストール

Android



iPhone

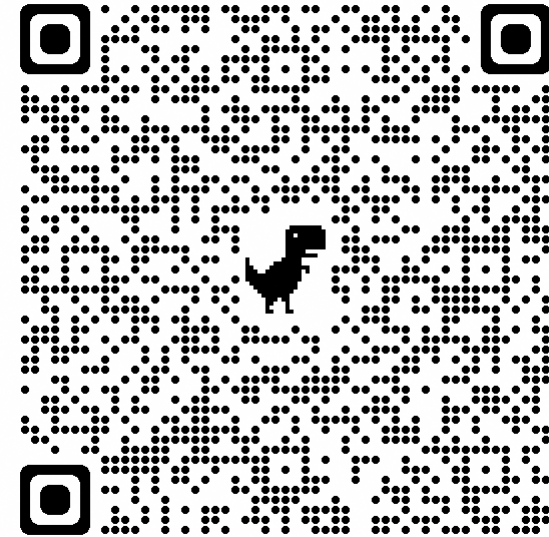


その2.Google Driveにアクセス



一つだけ写真などを
アップロードしてみ
てね!

Google earthのリンクURL



【参考】Google earthへ写真データを格納

Google Earth

×

+

← → ↺

earth.google.com/web/@36.43999721,139.17529371,256.6326237a,1154.79374134d,30.00002145y,0h,0t,0r/data=MikKJwolCiExaUhFQnpaNkxwZUxwRTNrWUhtQzBEb1dBa0h3b2pMOUogAQ

☆

⚙

□

a

⋮

≡

←

👤 ↺ 🗑 ⋮

昔の写真を「今」の風景に重ね... ✎

第1回 時層写真 まちあるきワークショップ

👤 Takuya Yamagata

📅 自動保存日: 7 日前

🔍 アイテムを追
加

📺 プレゼンテーションを
開始

📄 表紙

📍 宮城公民館

📍 火の見櫓

📍 JA前橋

📍 自転車ロードレース (役場前)

📍 バス停

📍 宮城小学校鉄棒

📍 宮城小学校工もい写真

📍 三笠宮殿下訪問

📍 村民体育祭

📍 運動会

📍 よーいどん!

前橋市立宮城中学校

宮城中学校 校舎

消防団秋季点検

宮城公民館

前橋市宮城公民館

アカギ

トミタ繊維工

市立宮城小学校

宮城共同調理場

村民体育祭

宮城小学校工もい写真

運動会

三笠宮殿下訪問

自転車ロードレース (役場前)

宮城郵便局

JA前橋市宮城整備工場

高橋自動車整備工場

はしもと食堂

火の見櫓

深沢クリーニング

石川農機商会

鼻毛石広場

ヘアーサロンやまぐち

赤城寺

ミクロ

北爪鉄工所

Google

100%

100 m

カメラ: 1,411 m 36°26'23"N 139°10'31"E 257 m

3D

🌐

👤

🔍

📏

📍